

暦Wiki

日本の暦日データベース†

- 日本の**暦日データベース**は手軽に**和暦**と西暦の変換を行なえるようにしたものです。
 - 『日本暦日原典』や各暦書等を参考に**貞享暦**以降も含めて暦を推算し、
 - 『日本暦日原典』等とつき合わせて、適宜**計算結果を校訂**しました。
- 和暦は**神武紀元**(-659)以後の暦日に対応しています。
 - 日本書紀の暦日**については、神武紀元(-659)から允恭天皇四十二年(453)までは**儀鳳暦**の**平朔**により推算、安康天皇元年(454)からは**元嘉暦**により推算しています。
 - 明治05年12月02日までは**太陰太陽暦**、**明治06年01月01日**以降は**グレゴリオ暦**にもとづきます。
- 改元**した日付については『日本史年表』等を参照しています。
 - ただし、文中元年(1372)はいつ改元したのかははっきりしないため、仮に4月1日としています。

関連ツール†

- 暦月・節月データベース**
 - 暦月や節月単位の情報を表示します。
- 暦日の推定**
 - 干支から探す日本の暦日**
 - 大小から探す日本の暦日**

計算結果の校訂†

- 実際に使われた暦では、計算や**置閏**の違い以外にも、**朔旦冬至**にする、臨時の朔旦冬至を避ける、大の月が4つ続く「**四大**」を避ける、元日の日食を避ける、閏八月を避けるなどの理由で、人為的に計算結果から暦をずらすことがありました。このため、必ず歴史資料によって校訂をする必要があります。
 - 『日本暦日原典』とは、**東京天文台**で講師をされていた内田正男氏による**日本の長暦**で、**宣明暦**までは計算＋資料による校訂、**貞享暦**以後は頒暦をもとに編纂したものです。東京大学名誉教授桃裕行氏の研究成果などを踏まえて、もっとも信頼できる資料とされています。
 - 進朔**の扱いについて
 - 宣明暦**は規則通りに進朔したものとして推算しています。このため、原則から外れる場合にのみ校訂の対象となります。
 - 儀鳳暦**と**大衍暦**は進朔していないものとして推算しています。大衍暦の校訂数が多くなっているのはこのためです。
- ただし、歴史資料ですべての暦日を網羅できるわけではありません。また、資料が存在しても、誤記や記述が相互に矛盾することもあります。校訂は今後も継続していく必要があるでしょう。

元嘉暦†

- 儀鳳暦**は**文武天皇元年(697)08月**より用いたものとしています。整合性をとるため、文武天皇元年(697)07月を大の月から小の月に変更しました。

暦	暦日	変更点	参照	備考
元嘉暦	持統天皇06年(692)11月朔日	壬辰(692/12/14) ⇒ 辛卯(692/12/13)	日本暦日原典	
元嘉暦	持統天皇10年(696)12月朔日	戊辰(696/12/29) ⇒ 己巳(696/12/30)	日本暦日原典	
元嘉暦	文武天皇元年(697)04月朔日	丁卯(697/04/27) ⇒ 丙寅(697/04/26)	日本暦日原典	

儀鳳暦†

暦	暦日	変更点	参照	備考
儀鳳暦	和銅04年(711)09月朔日	壬申(711/10/16) ⇒ 癸酉(711/10/17)	日本暦日原典	
儀鳳暦	神亀03年(726)09月朔日	乙亥(726/09/30) ⇒ 丙子(726/10/01)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平03年(731)07月朔日	戊申(731/08/08) ⇒ 丁未(731/08/07)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平05年(733)03月朔日	戊戌(733/03/20) ⇒ 己亥(733/03/21)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字元年(757)01月朔日	己酉(757/01/24) ⇒ 庚戌(757/01/25)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字04年(760)07月朔日	己丑(760/08/16) ⇒ 戊子(760/08/15)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字05年(761)08月朔日	壬子(761/09/03) ⇒ 癸丑(761/09/04)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字06年(762)01月朔日	辛巳(762/01/30) ⇒ 庚辰(762/01/29)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字06年(762)02月朔日	辛亥(762/03/01) ⇒ 庚戌(762/02/28)	日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字07年(763)01月 ⇒ 天平宝字06年(762)閏12月		日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字07年(763)閏01月 ⇒ 天平宝字07年(763)01月		日本暦日原典	
儀鳳暦	天平宝字07年(763)01月朔日	乙巳(763/02/18) ⇒ 甲辰(763/02/17)	日本暦日原典	

大衍暦†

暦	暦日	変更点	参照	備考
大衍暦	天平神護02年(766)04月朔日	乙酉(766/05/13) ⇒ 丙戌(766/05/14)	日本暦日原典	
大衍暦	神護景雲02年(768)閏05月 ⇒ 神護景雲02年(768)06月		日本暦日原典	
大衍暦	神護景雲02年(768)06月 ⇒ 神護景雲02年(768)閏06月		日本暦日原典	
大衍暦	神護景雲02年(768)閏06月朔日	壬寅(768/07/18) ⇒ 癸卯(768/07/19)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜04年(773)01月朔日	丙子(773/01/27) ⇒ 丁丑(773/01/28)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜04年(773)10月朔日	壬寅(773/10/20) ⇒ 癸卯(773/10/21)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜05年(774)01月朔日	庚子(774/02/15) ⇒ 辛丑(774/02/16)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜06年(775)06月朔日	壬戌(775/07/02) ⇒ 癸亥(775/07/03)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜06年(775)09月朔日	辛卯(775/09/29) ⇒ 壬辰(775/09/30)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜07年(776)閏07月 ⇒ 宝龜07年(776)08月		日本暦日原典	
大衍暦	宝龜07年(776)08月 ⇒ 宝龜07年(776)閏08月		日本暦日原典	
大衍暦	宝龜07年(776)閏08月朔日	乙酉(776/09/17) ⇒ 丙戌(776/09/18)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜08年(777)03月朔日	壬子(777/04/12) ⇒ 癸丑(777/04/13)	日本暦日原典	
大衍暦	宝龜08年(777)06月朔日	庚辰(777/07/09) ⇒ 辛巳(777/07/10)	日本暦日原典	

曆	曆日	变更点	参照	備考
大衍曆	宝龟09年(778)04月朔日	丙子(778/05/01) ⇒ 丁丑(778/05/02)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟09年(778)05月朔日	丙午(778/05/31) ⇒ 丁未(778/06/01)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟09年(778)06月朔日	乙亥(778/06/29) ⇒ 丙子(778/06/30)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟09年(778)07月朔日	甲辰(778/07/28) ⇒ 乙巳(778/07/29)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟10年(779)05月朔日	庚子(779/05/20) ⇒ 辛丑(779/05/21)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟10年(779)12月朔日	丙申(780/01/11) ⇒ 丁酉(780/01/12)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟11年(780)01月朔日	丙寅(780/02/10) ⇒ 丁卯(780/02/11)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟11年(780)03月朔日	乙丑(780/04/09) ⇒ 丙寅(780/04/10)	日本曆日原典	
大衍曆	宝龟11年(780)12月朔日	庚寅(780/12/30) ⇒ 辛卯(780/12/31)	日本曆日原典	
大衍曆	天応元年(781)01月朔日	庚申(781/01/29) ⇒ 辛酉(781/01/30)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦02年(783)03月朔日	丁丑(783/04/06) ⇒ 戊寅(783/04/07)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦02年(783)08月朔日	乙巳(783/09/01) ⇒ 丙午(783/09/02)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦02年(783)10月朔日	甲辰(783/10/30) ⇒ 乙巳(783/10/31)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦04年(785)05月朔日	甲午(785/06/11) ⇒ 乙未(785/06/12)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦04年(785)11月朔日	壬辰(785/12/06) ⇒ 癸巳(785/12/07)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦05年(786)06月朔日	戊午(786/06/30) ⇒ 己未(786/07/01)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦06年(787)04月朔日	甲寅(787/04/22) ⇒ 乙卯(787/04/23)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦09年(790)03月朔日	丁酉(790/03/20) ⇒ 戊戌(790/03/21)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦09年(790)08月朔日	甲午(790/09/13) ⇒ 乙未(790/09/14)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦10年(791)05月朔日	庚申(791/06/06) ⇒ 辛酉(791/06/07)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦10年(791)07月朔日	己未(791/08/04) ⇒ 庚申(791/08/05)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦11年(792)03月朔日	乙卯(792/03/27) ⇒ 丙辰(792/03/28)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦11年(792)10月朔日	壬午(792/10/20) ⇒ 癸未(792/10/21)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦11年(792)閏11月朔日	辛巳(792/12/18) ⇒ 壬午(792/12/19)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦13年(794)05月朔日	壬申(794/06/02) ⇒ 癸酉(794/06/03)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦14年(795)09月朔日	甲午(795/10/17) ⇒ 乙未(795/10/18)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦15年(796)01月朔日	癸巳(796/02/13) ⇒ 甲午(796/02/14)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦16年(797)10月朔日	壬子(797/10/24) ⇒ 癸丑(797/10/25)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦17年(798)02月朔日	辛亥(798/02/20) ⇒ 壬子(798/02/21)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦18年(799)01月朔日	乙巳(799/02/09) ⇒ 丙午(799/02/10)	日本曆日原典	
大衍曆	延暦18年(799)04月朔日	甲戌(799/05/09) ⇒ 乙亥(799/05/10)	日本曆日原典	
大衍曆	大同元年(806)01月朔日	乙丑(806/01/23) ⇒ 丙寅(806/01/24)	日本曆日原典	
大衍曆	大同元年(806)12月朔日	己未(807/01/12) ⇒ 庚申(807/01/13)	日本曆日原典	
大衍曆	大同02年(807)01月朔日	己丑(807/02/11) ⇒ 庚寅(807/02/12)	日本曆日原典	
大衍曆	大同02年(807)10月朔日	甲寅(807/11/03) ⇒ 乙卯(807/11/04)	日本曆日原典	
大衍曆	大同03年(808)06月朔日	辛亥(808/06/27) ⇒ 壬子(808/06/28)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁元年(810)11月朔日	丁酉(810/11/30) ⇒ 戊戌(810/12/01)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁04年(813)08月朔日	庚辰(813/08/29) ⇒ 辛巳(813/08/30)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁07年(816)12月朔日	辛卯(816/12/22) ⇒ 壬辰(816/12/23)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁08年(817)10月朔日	丙辰(817/11/12) ⇒ 丁巳(817/11/13)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁09年(818)05月朔日	癸未(818/06/07) ⇒ 甲申(818/06/08)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁10年(819)01月朔日	己卯(819/01/29) ⇒ 庚辰(819/01/30)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁10年(819)03月朔日	戊寅(819/03/29) ⇒ 己卯(819/03/30)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁11年(820)03月朔日	壬寅(820/04/16) ⇒ 癸卯(820/04/17)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁11年(820)07月朔日	庚子(820/08/12) ⇒ 辛丑(820/08/13)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁13年(822)02月朔日	壬戌(822/02/25) ⇒ 癸亥(822/02/26)	日本曆日原典	
大衍曆	弘仁14年(823)10月朔日	辛巳(823/11/06) ⇒ 壬午(823/11/07)	日本曆日原典	
大衍曆	天長03年(826)01月朔日	己巳(826/02/11) ⇒ 戊辰(826/02/10)	日本曆日原典	
大衍曆	天長05年(828)01月朔日	丁巳(828/01/20) ⇒ 戊午(828/01/21)	日本曆日原典	
大衍曆	天長05年(828)02月朔日	丁亥(828/02/19) ⇒ 戊子(828/02/20)	日本曆日原典	
大衍曆	天長05年(828)03月朔日	丙辰(828/03/19) ⇒ 丁巳(828/03/20)	日本曆日原典	
大衍曆	天長05年(828)09月朔日	癸未(828/10/12) ⇒ 甲申(828/10/13)	日本曆日原典	
大衍曆	天長07年(830)06月朔日	癸卯(830/06/24) ⇒ 甲辰(830/06/25)	日本曆日原典	
大衍曆	天長07年(830)07月朔日	壬申(830/07/23) ⇒ 癸酉(830/07/24)	日本曆日原典	
大衍曆	天長08年(831)09月朔日	乙未(831/10/09) ⇒ 丙申(831/10/10)	日本曆日原典	
大衍曆	天長09年(832)01月朔日	甲午(832/02/05) ⇒ 乙未(832/02/06)	日本曆日原典	
大衍曆	天長09年(832)02月朔日	甲子(832/03/06) ⇒ 乙丑(832/03/07)	日本曆日原典	
大衍曆	承和02年(835)01月朔日	丙午(835/02/01) ⇒ 丁未(835/02/02)	日本曆日原典	
大衍曆	承和03年(836)08月朔日	丁酉(836/09/14) ⇒ 戊戌(836/09/15)	日本曆日原典	
大衍曆	承和03年(836)10月朔日	丙申(836/11/12) ⇒ 丁酉(836/11/13)	日本曆日原典	
大衍曆	承和05年(838)09月朔日	乙卯(838/09/22) ⇒ 丙辰(838/09/23)	日本曆日原典	

曆	曆日	変更点	参照	備考
大衍曆	承和06年(839)08月朔日	己酉(839/09/11) ⇒ 庚戌(839/09/12)	日本暦日原典	
大衍曆	承和06年(839)12月朔日	戊申(840/01/08) ⇒ 己酉(840/01/09)	日本暦日原典	
大衍曆	承和09年(842)03月朔日	乙未(842/04/14) ⇒ 丙申(842/04/15)	日本暦日原典	
大衍曆	承和09年(842)12月朔日	庚申(843/01/04) ⇒ 辛酉(843/01/05)	日本暦日原典	
大衍曆	承和11年(844)06月朔日	壬子(844/06/19) ⇒ 癸丑(844/06/20)	日本暦日原典	
大衍曆	承和11年(844)09月朔日	庚戌(844/10/15) ⇒ 辛亥(844/10/16)	日本暦日原典	
大衍曆	承和12年(845)10月朔日	甲戌(845/11/03) ⇒ 乙亥(845/11/04)	日本暦日原典	
大衍曆	承和12年(845)12月朔日	癸酉(846/01/01) ⇒ 甲戌(846/01/02)	日本暦日原典	
大衍曆	承和13年(846)11月朔日	戊戌(846/11/22) ⇒ 己亥(846/11/23)	日本暦日原典	
大衍曆	承和14年(847)05月朔日	甲子(847/06/16) ⇒ 乙丑(847/06/17)	日本暦日原典	
大衍曆	承和14年(847)11月朔日	壬戌(847/12/11) ⇒ 癸亥(847/12/12)	日本暦日原典	
大衍曆	嘉祥元年(848)11月朔日	丙辰(848/11/29) ⇒ 丁巳(848/11/30)	日本暦日原典	
大衍曆	嘉祥02年(849)11月朔日	庚戌(849/11/18) ⇒ 辛亥(849/11/19)	日本暦日原典	
大衍曆	嘉祥03年(850)02月朔日	己酉(850/03/17) ⇒ 庚戌(850/03/18)	日本暦日原典	
大衍曆	仁寿03年(853)07月朔日	己丑(853/08/08) ⇒ 庚寅(853/08/09)	日本暦日原典	
大衍曆	齐衡元年(854)12月朔日	辛亥(854/12/23) ⇒ 壬子(854/12/24)	日本暦日原典	
大衍曆	齐衡02年(855)01月朔日	辛巳(855/01/22) ⇒ 壬午(855/01/23)	日本暦日原典	
大衍曆	齐衡02年(855)02月朔日	庚戌(855/02/20) ⇒ 辛亥(855/02/21)	日本暦日原典	
大衍曆	齐衡02年(855)12月朔日	乙亥(856/01/11) ⇒ 丙子(856/01/12)	日本暦日原典	
大衍曆	齐衡03年(856)10月朔日	庚午(856/11/01) ⇒ 辛未(856/11/02)	日本暦日原典	
大衍曆	天安元年(857)01月朔日	己亥(857/01/29) ⇒ 庚子(857/01/30)	日本暦日原典	
大衍曆	天安元年(857)10月朔日	甲子(857/10/21) ⇒ 乙丑(857/10/22)	日本暦日原典	
大衍曆	天安02年(858)02月朔日	癸亥(858/02/17) ⇒ 甲子(858/02/18)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀元年(859)10月朔日	壬午(859/10/29) ⇒ 癸未(859/10/30)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀02年(860)02月朔日	辛巳(860/02/25) ⇒ 壬午(860/02/26)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀02年(860)閏09月 ⇒ 貞觀02年(860)10月		日本暦日原典	
大衍曆	貞觀02年(860)10月 ⇒ 貞觀02年(860)閏10月		日本暦日原典	
大衍曆	貞觀02年(860)閏10月朔日	丙午(860/11/16) ⇒ 丁未(860/11/17)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀02年(860)11月朔日	丙子(860/12/16) ⇒ 丁丑(860/12/17)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀03年(861)01月朔日	乙亥(861/02/13) ⇒ 丙子(861/02/14)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀03年(861)04月朔日	甲辰(861/05/13) ⇒ 乙巳(861/05/14)	日本暦日原典	
大衍曆	貞觀03年(861)06月朔日	癸卯(861/07/11) ⇒ 甲辰(861/07/12)	日本暦日原典	

宣明曆†

曆	曆日	変更点	参照	備考
宣明曆	貞觀15年(873)01月朔日	丙寅(873/02/01) ⇒ 丁卯(873/02/02)	日本暦日原典	
宣明曆	貞觀16年(874)01月朔日	辛酉(874/01/22) ⇒ 壬戌(874/01/23)	日本暦日原典	
宣明曆	貞觀16年(874)02月朔日	庚寅(874/02/20) ⇒ 辛卯(874/02/21)	日本暦日原典	
宣明曆	寛平元年(889)05月朔日	壬辰(889/06/03) ⇒ 辛卯(889/06/02)	日本暦日原典	
宣明曆	寛平03年(891)01月朔日	壬子(891/02/13) ⇒ 辛亥(891/02/12)	日本暦日原典	
宣明曆	寛平03年(891)07月朔日	己酉(891/08/09) ⇒ 戊申(891/08/08)	日本暦日原典	
宣明曆	寛平04年(892)01月朔日	丙午(892/02/02) ⇒ 丁未(892/02/03)	日本暦日原典	
宣明曆	寛平06年(894)05月朔日	癸亥(894/06/08) ⇒ 壬戌(894/06/07)	日本暦日原典	
宣明曆	延喜04年(904)05月朔日	甲子(904/06/16) ⇒ 乙丑(904/06/17)	日本暦日原典	
宣明曆	承平07年(937)01月朔日	乙卯(937/02/14) ⇒ 甲寅(937/02/13)	日本暦日原典	
宣明曆	承平07年(937)02月朔日	乙酉(937/03/16) ⇒ 甲申(937/03/15)	日本暦日原典	
宣明曆	承平07年(937)12月朔日	庚辰(938/01/05) ⇒ 己卯(938/01/04)	日本暦日原典	
宣明曆	天慶元年(938)01月朔日	己酉(938/02/03) ⇒ 戊申(938/02/02)	日本暦日原典	
宣明曆	天慶元年(938)02月朔日	己卯(938/03/05) ⇒ 戊寅(938/03/04)	日本暦日原典	
宣明曆	天慶05年(942)11月朔日	辛巳(942/12/11) ⇒ 庚辰(942/12/10)	日本暦日原典	
宣明曆	天徳02年(958)05月朔日	壬午(958/05/22) ⇒ 辛巳(958/05/21)	日本暦日原典	
宣明曆	康保02年(965)01月朔日	癸酉(965/02/05) ⇒ 壬申(965/02/04)	日本暦日原典	
宣明曆	天延元年(973)04月朔日	乙酉(973/05/06) ⇒ 甲申(973/05/05)	日本暦日原典	
宣明曆	天延03年(975)09月朔日	庚午(975/10/08) ⇒ 己巳(975/10/07)	日本暦日原典	
宣明曆	貞元02年(977)09月朔日	己丑(977/10/16) ⇒ 戊子(977/10/15)	日本暦日原典	
宣明曆	天元05年(982)04月朔日	癸亥(982/04/27) ⇒ 壬戌(982/04/26)	日本暦日原典	
宣明曆	永観元年(983)02月朔日	戊子(983/03/18) ⇒ 丁亥(983/03/17)	日本暦日原典	
宣明曆	正暦05年(994)04月朔日	癸未(994/05/14) ⇒ 壬午(994/05/13)	日本暦日原典	
宣明曆	正暦05年(994)06月朔日	壬午(994/07/12) ⇒ 辛巳(994/07/11)	日本暦日原典	
宣明曆	長徳03年(997)04月朔日	乙未(997/05/10) ⇒ 甲午(997/05/09)	日本暦日原典	
宣明曆	長徳03年(997)06月朔日	甲午(997/07/08) ⇒ 癸巳(997/07/07)	日本暦日原典	

厯	厯日	変更点	参照	備考
宣明厯	長保03年(1001)閏11月 ⇒ 長保03年(1001)12月		日本厯日原典	
宣明厯	長保03年(1001)12月 ⇒ 長保03年(1001)閏12月		日本厯日原典	
宣明厯	長保03年(1001)閏12月朔日	丁卯(1002/01/16) ⇒ 戊辰(1002/01/17)	日本厯日原典	
宣明厯	長保04年(1002)10月朔日	癸亥(1002/11/08) ⇒ 壬戌(1002/11/07)	日本厯日原典	
宣明厯	長和03年(1014)03月朔日	丁亥(1014/04/03) ⇒ 丙戌(1014/04/02)	日本厯日原典	
宣明厯	寛仁02年(1018)10月朔日	己丑(1018/11/10) ⇒ 庚寅(1018/11/11)	日本厯日原典	
宣明厯	万寿03年(1026)09月朔日	癸卯(1026/10/13) ⇒ 甲辰(1026/10/14)	日本厯日原典	
宣明厯	長元03年(1030)01月朔日	甲寅(1030/02/05) ⇒ 乙卯(1030/02/06)	日本厯日原典	
宣明厯	長元07年(1034)08月朔日	丁巳(1034/09/15) ⇒ 戊午(1034/09/16)	日本厯日原典	
宣明厯	長暦元年(1037)04月朔日	癸卯(1037/04/18) ⇒ 甲辰(1037/04/19)	日本厯日原典	
宣明厯	永承05年(1050)11月 ⇒ 永承05年(1050)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	永承05年(1050)閏11月 ⇒ 永承05年(1050)11月		日本厯日原典	
宣明厯	永承05年(1050)11月朔日	甲寅(1050/12/17) ⇒ 癸丑(1050/12/16)	日本厯日原典	
宣明厯	永承05年(1050)12月朔日	甲申(1051/01/16) ⇒ 癸未(1051/01/15)	日本厯日原典	
宣明厯	康平06年(1063)10月朔日	戊辰(1063/10/24) ⇒ 己巳(1063/10/25)	日本厯日原典	
宣明厯	延久元年(1069)11月 ⇒ 延久元年(1069)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	延久元年(1069)閏11月 ⇒ 延久元年(1069)11月		日本厯日原典	
宣明厯	延久元年(1069)11月朔日	甲午(1069/12/17) ⇒ 癸巳(1069/12/16)	日本厯日原典	
宣明厯	永保02年(1082)05月朔日	辛巳(1082/05/30) ⇒ 壬午(1082/05/31)	日本厯日原典	
宣明厯	寛治03年(1089)01月朔日	癸酉(1089/02/14) ⇒ 壬申(1089/02/13)	日本厯日原典	
宣明厯	嘉保02年(1095)01月朔日	戊戌(1095/02/08) ⇒ 丁酉(1095/02/07)	日本厯日原典	
宣明厯	大治04年(1129)08月 ⇒ 大治04年(1129)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	大治04年(1129)閏08月 ⇒ 大治04年(1129)08月		日本厯日原典	
宣明厯	大治04年(1129)08月朔日	丁丑(1129/09/16) ⇒ 丙子(1129/09/15)	日本厯日原典	
宣明厯	保延04年(1138)01月朔日	戊子(1138/02/12) ⇒ 丁亥(1138/02/11)	日本厯日原典	
宣明厯	保元元年(1156)11月朔日	己巳(1156/12/15) ⇒ 戊辰(1156/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	保元02年(1157)01月朔日	戊辰(1157/02/12) ⇒ 丁卯(1157/02/11)	日本厯日原典	
宣明厯	応保02年(1162)03月 ⇒ 応保02年(1162)閏02月		日本厯日原典	
宣明厯	応保02年(1162)閏03月 ⇒ 応保02年(1162)03月		日本厯日原典	
宣明厯	応保02年(1162)03月朔日	戊戌(1162/04/17) ⇒ 丁酉(1162/04/16)	日本厯日原典	
宣明厯	長寛02年(1164)11月 ⇒ 長寛02年(1164)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	長寛02年(1164)閏11月 ⇒ 長寛02年(1164)11月		日本厯日原典	
宣明厯	長寛02年(1164)11月朔日	壬子(1164/12/16) ⇒ 辛亥(1164/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	寿永02年(1183)11月 ⇒ 寿永02年(1183)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	寿永02年(1183)閏11月 ⇒ 寿永02年(1183)11月		日本厯日原典	
宣明厯	寿永02年(1183)11月朔日	壬辰(1183/12/17) ⇒ 辛卯(1183/12/16)	日本厯日原典	
宣明厯	文治03年(1187)08月朔日	庚午(1187/09/05) ⇒ 己巳(1187/09/04)	日本厯日原典	
宣明厯	建仁02年(1202)11月 ⇒ 建仁02年(1202)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	建仁02年(1202)閏11月 ⇒ 建仁02年(1202)11月		日本厯日原典	
宣明厯	承久03年(1221)11月 ⇒ 承久03年(1221)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	承久03年(1221)閏11月 ⇒ 承久03年(1221)11月		日本厯日原典	
宣明厯	承久03年(1221)11月朔日	辛亥(1221/12/16) ⇒ 庚戌(1221/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	承久03年(1221)12月朔日	辛巳(1222/01/15) ⇒ 庚辰(1222/01/14)	日本厯日原典	
宣明厯	安貞02年(1228)01月朔日	丙子(1228/02/08) ⇒ 乙亥(1228/02/07)	日本厯日原典	
宣明厯	寛元元年(1243)08月 ⇒ 寛元元年(1243)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	寛元元年(1243)閏08月 ⇒ 寛元元年(1243)08月		日本厯日原典	
宣明厯	寛元元年(1243)08月朔日	乙亥(1243/09/16) ⇒ 甲戌(1243/09/15)	日本厯日原典	
宣明厯	正元元年(1259)11月 ⇒ 正元元年(1259)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	正元元年(1259)閏11月 ⇒ 正元元年(1259)11月		日本厯日原典	
宣明厯	正元元年(1259)11月朔日	庚午(1259/12/16) ⇒ 己巳(1259/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	文永07年(1270)11月朔日	丁卯(1270/12/15) ⇒ 丙寅(1270/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	弘安元年(1278)11月 ⇒ 弘安元年(1278)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	弘安元年(1278)閏11月 ⇒ 弘安元年(1278)11月		日本厯日原典	
宣明厯	弘安元年(1278)11月朔日	庚戌(1278/12/16) ⇒ 己酉(1278/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	弘安04年(1281)08月 ⇒ 弘安04年(1281)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	弘安04年(1281)閏08月 ⇒ 弘安04年(1281)08月		日本厯日原典	
宣明厯	永仁05年(1297)11月 ⇒ 永仁05年(1297)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	永仁05年(1297)閏11月 ⇒ 永仁05年(1297)11月		日本厯日原典	
宣明厯	永仁05年(1297)11月朔日	庚寅(1297/12/16) ⇒ 己丑(1297/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	延慶元年(1308)11月朔日	丙戌(1308/12/14) ⇒ 乙酉(1308/12/13)	日本厯日原典	
宣明厯	延慶元年(1308)12月朔日	丙辰(1309/01/13) ⇒ 乙卯(1309/01/12)	日本厯日原典	

厯	厯日	変更点	参照	備考
宣明厯	正和05年(1316)11月 ⇒ 正和05年(1316)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	正和05年(1316)閏10月朔日	庚子(1316/11/16) ⇒ 己亥(1316/11/15)	日本厯日原典	
宣明厯	正和05年(1316)閏11月 ⇒ 正和05年(1316)11月		日本厯日原典	
宣明厯	正和05年(1316)11月朔日	庚午(1316/12/16) ⇒ 戊辰(1316/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	正和05年(1316)12月朔日	己亥(1317/01/14) ⇒ 戊戌(1317/01/13)	日本厯日原典	
宣明厯	文保元年(1317)01月朔日	己巳(1317/02/13) ⇒ 戊辰(1317/02/12)	日本厯日原典	
宣明厯	文保元年(1317)03月朔日	戊辰(1317/04/13) ⇒ 丁卯(1317/04/12)	日本厯日原典	
宣明厯	建武02年(1335)11月 ⇒ 建武02年(1335)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	建武02年(1335)12月 ⇒ 建武02年(1335)11月		日本厯日原典	
宣明厯	建武02年(1335)11月朔日	己酉(1335/12/16) ⇒ 戊申(1335/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	建武02年(1335)閏12月 ⇒ 建武02年(1335)12月		日本厯日原典	
宣明厯	建武02年(1335)12月朔日	己卯(1336/01/15) ⇒ 戊寅(1336/01/14)	日本厯日原典	
宣明厯	延元元年/建武03年(1336)01月朔日	己酉(1336/02/14) ⇒ 戊申(1336/02/13)	日本厯日原典	
宣明厯	延元元年/建武03年(1336)03月朔日	戊申(1336/04/13) ⇒ 丁未(1336/04/12)	日本厯日原典	
宣明厯	延元03年/暦応元年(1338)08月 ⇒ 延元03年/暦応元年(1338)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	延元03年/暦応元年(1338)閏08月 ⇒ 延元03年/暦応元年(1338)08月		日本厯日原典	
宣明厯	延元03年/暦応元年(1338)08月朔日	癸巳(1338/09/15) ⇒ 壬辰(1338/09/14)	日本厯日原典	
宣明厯	興国05年/康永03年(1344)01月朔日	癸亥(1344/01/17) ⇒ 壬戌(1344/01/16)	日本厯日原典	
宣明厯	正平12年/延文02年(1357)08月 ⇒ 正平12年/延文02年(1357)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	正平12年/延文02年(1357)閏08月 ⇒ 正平12年/延文02年(1357)08月		日本厯日原典	
宣明厯	正平12年/延文02年(1357)08月朔日	癸酉(1357/09/15) ⇒ 壬申(1357/09/14)	日本厯日原典	
宣明厯	文中02年/応安06年(1373)11月 ⇒ 文中02年/応安06年(1373)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	文中02年/応安06年(1373)閏11月 ⇒ 文中02年/応安06年(1373)11月		日本厯日原典	
宣明厯	文中02年/応安06年(1373)11月朔日	戊辰(1373/12/15) ⇒ 丁卯(1373/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	文中02年/応安06年(1373)12月朔日	戊戌(1374/01/14) ⇒ 丁酉(1374/01/13)	日本厯日原典	
宣明厯	文中03年/応安07年(1374)03月朔日	丁卯(1374/04/13) ⇒ 丙寅(1374/04/12)	日本厯日原典	
宣明厯	天授02年/永和02年(1376)08月 ⇒ 天授02年/永和02年(1376)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	天授02年/永和02年(1376)閏08月 ⇒ 天授02年/永和02年(1376)08月		日本厯日原典	
宣明厯	天授02年/永和02年(1376)08月朔日	癸丑(1376/09/15) ⇒ 壬子(1376/09/14)	日本厯日原典	
宣明厯	元中09年/明德03年(1392)11月 ⇒ 元中09年/明德03年(1392)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	元中09年/明德03年(1392)閏11月 ⇒ 元中09年/明德03年(1392)11月		日本厯日原典	
宣明厯	元中09年/明德03年(1392)11月朔日	戊申(1392/12/15) ⇒ 丁未(1392/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	応永02年(1395)08月 ⇒ 応永02年(1395)閏07月		日本厯日原典	
宣明厯	応永02年(1395)閏08月 ⇒ 応永02年(1395)08月		日本厯日原典	
宣明厯	応永02年(1395)08月朔日	壬辰(1395/09/15) ⇒ 辛卯(1395/09/14)	日本厯日原典	
宣明厯	応永02年(1395)09月朔日	壬戌(1395/10/15) ⇒ 辛酉(1395/10/14)	日本厯日原典	
宣明厯	応永02年(1395)12月朔日	辛卯(1396/01/12) ⇒ 庚寅(1396/01/11)	日本厯日原典	
宣明厯	応永03年(1396)05月朔日	丁巳(1396/06/06) ⇒ 戊午(1396/06/07)	日本厯日原典	
宣明厯	応永18年(1411)11月 ⇒ 応永18年(1411)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	応永18年(1411)閏11月 ⇒ 応永18年(1411)11月		日本厯日原典	
宣明厯	応永18年(1411)11月朔日	戊子(1411/12/16) ⇒ 丁亥(1411/12/15)	日本厯日原典	
宣明厯	永享05年(1433)09月朔日	辛巳(1433/10/14) ⇒ 庚辰(1433/10/13)	日本厯日原典	
宣明厯	永享06年(1434)01月朔日	庚辰(1434/02/10) ⇒ 己卯(1434/02/09)	日本厯日原典	
宣明厯	嘉吉元年(1441)11月朔日	甲子(1441/12/14) ⇒ 癸亥(1441/12/13)	日本厯日原典	
宣明厯	嘉吉元年(1441)12月朔日	甲午(1442/01/13) ⇒ 癸巳(1442/01/12)	日本厯日原典	
宣明厯	宝徳元年(1449)11月 ⇒ 宝徳元年(1449)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	宝徳元年(1449)閏10月朔日	戊寅(1449/11/16) ⇒ 丁丑(1449/11/15)	日本厯日原典	
宣明厯	宝徳元年(1449)12月 ⇒ 宝徳元年(1449)11月		日本厯日原典	
宣明厯	宝徳元年(1449)11月朔日	丁未(1449/12/15) ⇒ 丙午(1449/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	宝徳元年(1449)閏12月 ⇒ 宝徳元年(1449)12月		日本厯日原典	
宣明厯	宝徳元年(1449)12月朔日	丁丑(1450/01/14) ⇒ 丙子(1450/01/13)	日本厯日原典	
宣明厯	宝徳02年(1450)01月朔日	丁未(1450/02/13) ⇒ 丙午(1450/02/12)	日本厯日原典	
宣明厯	応仁02年(1468)11月 ⇒ 応仁02年(1468)閏10月		日本厯日原典	
宣明厯	応仁02年(1468)12月 ⇒ 応仁02年(1468)11月		日本厯日原典	
宣明厯	応仁02年(1468)11月朔日	丁亥(1468/12/15) ⇒ 丙戌(1468/12/14)	日本厯日原典	
宣明厯	応仁02年(1468)閏12月 ⇒ 応仁02年(1468)12月		日本厯日原典	
宣明厯	応仁02年(1468)12月朔日	丁巳(1469/01/14) ⇒ 丙辰(1469/01/13)	日本厯日原典	
宣明厯	文明05年(1473)07月朔日	庚寅(1473/07/25) ⇒ 辛卯(1473/07/26)	日本厯日原典	
宣明厯	文明11年(1479)11月朔日	癸未(1479/12/14) ⇒ 壬午(1479/12/13)	日本厯日原典	
宣明厯	弘治元年(1555)11月朔日	壬戌(1555/12/14) ⇒ 辛酉(1555/12/13)	日本厯日原典	
宣明厯	弘治元年(1555)12月朔日	壬辰(1556/01/13) ⇒ 辛卯(1556/01/12)	日本厯日原典	

貞享暦以降↑

- 貞享暦以降では、人為的な変更は行われなくなりました。
- 修正宝暦暦のものは、**朔や中気は日付のみで判断する**という原則を破ったものです。

暦	暦日	変更点	参照	備考
修正宝暦暦	安永02年(1773)閏02月 ⇒ 安永02年(1773)03月		日本暦日原典	修閏
修正宝暦暦	安永02年(1773)03月 ⇒ 安永02年(1773)閏03月		日本暦日原典	修閏
修正宝暦暦	安永04年(1775)閏11月 ⇒ 安永04年(1775)12月		日本暦日原典	修閏
修正宝暦暦	安永04年(1775)12月 ⇒ 安永04年(1775)閏12月		日本暦日原典	修閏
修正宝暦暦	天明06年(1786)閏09月 ⇒ 天明06年(1786)10月		日本暦日原典	修閏
修正宝暦暦	天明06年(1786)10月 ⇒ 天明06年(1786)閏10月		日本暦日原典	修閏

二十四節気↑

- 二十四節気に手が加えられることは、めったにありません。
- 貞享暦となっているものは、**宝暦暦導入に絡んだ例外的なもの**です。

暦	暦日	変更点	参照	備考
宣明暦	建仁02年(1202)冬至	29 庚午 冬至 ⇒ 01 辛未 冬至	日本暦日原典	朔旦冬至
宣明暦	弘安04年(1281)秋分	30 癸巳 秋分 ⇒ 01 甲午 秋分	日本暦日原典	閏八月
貞享暦	宝暦03年(1753)清明	03 己未 清明 ⇒ 04 庚申 清明	日本暦日原典	誤算
貞享暦	宝暦03年(1753)夏至	20 乙亥 夏至 ⇒ 21 丙子 夏至	日本暦日原典	誤算
貞享暦	宝暦03年(1753)処暑	23 丙子 処暑 ⇒ 24 丁丑 処暑	日本暦日原典	誤算
貞享暦	宝暦03年(1753)立冬	11 壬辰 立冬 ⇒ 12 癸巳 立冬	日本暦日原典	誤算
貞享暦	宝暦03年(1753)小寒	12 癸巳 小寒 ⇒ 13 甲午 小寒	日本暦日原典	誤算
貞享暦	宝暦04年(1754)芒種	17 丙寅 芒種 ⇒ 16 乙丑 芒種	日本暦日原典	宝暦暦
貞享暦	宝暦04年(1754)小寒	24 己亥 小寒 ⇒ 23 戊戌 小寒	日本暦日原典	宝暦暦

日本書紀の暦日↑

- 日本書紀の記述が正しいかどうかはともかく、その暦日は5世紀中ごろまでは儀鳳暦の平朔、以後は元嘉暦によって推算されていると考えられています。
 - 日本書紀の誤記や閏字脱落などをいくつか認めれば、安康天皇二年(455)までの**月朔干支**は儀鳳暦の平朔で説明がつかims。
 - 渋川青海**は閏字脱落を認めず、古暦三法と呼ばれる日本独自の暦が存在したと仮定して**日本書紀の暦日を説明**しています。
 - ただし、5世紀前半では両者の違いは小さく、元嘉暦で推算した干支でも矛盾は生じないため、切り替えのタイミングについてははっきりとしておりません。
 - 宋で元嘉暦が採用されたのが445年(允恭天皇三十四年)、儀鳳暦の平朔では説明のつかない干支が登場するのが安康天皇三年(456)であることから、ここでは安康天皇元年(454)に切り替えたと仮定しています。
 - 詳しくは『日本書紀暦日原典』ならびに同書掲載の小川清彦著「日本書紀の暦日に就て」を参照してください。

5世紀前半における儀鳳暦(平朔)と元嘉暦の違い↑

暦日	儀鳳暦(平朔)	元嘉暦	備考
履中天皇04年(403)10月朔日	庚寅(403/10/31)	辛卯(403/11/01)	
反正天皇02年(407)09月朔日	丁酉(407/10/17)	戊戌(407/10/18)	
反正天皇06年(411)09月朔日	甲辰(411/10/03)	乙巳(411/10/04)	
允恭天皇04年(415)08月朔日	辛亥(415/09/19)	壬子(415/09/20)	
允恭天皇08年(419)08月朔日	戊午(419/09/05)	己未(419/09/06)	
允恭天皇12年(423)08月朔日	乙丑(423/08/22)	丙寅(423/08/23)	
允恭天皇16年(427)07月朔日	壬申(427/08/08)	癸酉(427/08/09)	
允恭天皇20年(431)07月朔日	己卯(431/07/25)	庚辰(431/07/26)	
允恭天皇24年(435)06月朔日	丙戌(435/07/11)	丁亥(435/07/12)	
允恭天皇28年(439)06月朔日	癸巳(439/06/27)	甲午(439/06/28)	
允恭天皇32年(443)05月朔日	庚子(443/06/13)	辛丑(443/06/14)	
允恭天皇36年(447)05月朔日	丁未(447/05/30)	戊申(447/05/31)	
允恭天皇37年(448)09月朔日	己巳(448/10/13)	庚午(448/10/14)	
允恭天皇40年(451)04月朔日	甲寅(451/05/16)	乙卯(451/05/17)	
允恭天皇41年(452)09月朔日	丙子(452/09/29)	丁丑(452/09/30)	
安康天皇02年(455)04月朔日	辛酉(455/05/02)	壬戌(455/05/03)	
安康天皇03年(456)08月朔日	癸未(456/09/15)	甲申(456/09/16)	日本書紀は甲申
雄略天皇04年(460)08月朔日	庚寅(460/09/01)	辛卯(460/09/02)	日本書紀は辛卯

二十四節気の校訂↑

- 日本書紀暦日原典では、小数点以下4桁目を四捨五入して日付を判定しています。
 - このため、以下の日付については、本データベースは日本書紀暦日原典に対して1日早いものとなっています。
 - 570年、-235年、100年、435年の雨水
 - 391年、-56年、279年の大暑
 - 日本書紀暦日原典には掲載されてはませんが、以下も同様となるはずです。
 - 469年、-134年、201年の寒露
 - 648年、-313年、22年、357年の立夏

関連ページ↑

- 参考文献
 - 内田正男, 日本暦日原典, 雄山閣, (1975).
 - 内田正男, 日本書紀暦日原典, 雄山閣, (1978).
 - 内田正男, 暦と時の事典, 雄山閣出版, (1986).
 - 歴史学研究会編, 日本史年表, 岩波書店, (2001).

- [グレゴリオ暦](#)
- [干支](#)
- [儀鳳暦](#)
- [月の満ち欠け/月の暦の大和小](#)
- [元嘉暦](#)
- [洪川春海](#)
- [宣明暦](#)
- [太陰太陽暦](#)
- [太陰太陽暦/進朔](#)
- [太陰太陽暦/置閏法](#)
- [太陰太陽暦/暦日推定](#)
- [大衍暦](#)
- [貞享暦](#)
- [要素/1年とは？/紀元](#)
- [歴史/元号](#)
- [歴史/日本の暦](#)
- [歴史/日本の暦/1.暦の伝来から宣明暦まで](#)
- [歴史/日本の暦/3.徳川吉宗と西洋天文学、宝暦暦](#)
- [歴史/日本の暦/6.明治維新と太陽暦](#)
- [歴史/明治以降の編暦](#)